

1977年~1981年
 その他主な出来事

1977年

- ・沖縄戦から33回忌で平良幸市知事による初の平和宣言
- ・豊見城高校野球部が県勢として初めて九州大会を制覇
- ・久米島で観測史上初となる雪を確認

1978年

- ・年間入域観光客150万人突破
- ・久高島の秘祭であるイザイホーが執り行なわれる

1979年

- ・琉球大学医学部が開設される
- ・具志堅用高氏ジュニアフライ級10度目となる世界王座の防衛に成功

1980年

- ・第42回国体(海邦国体)が開催内定
- ・電気料金の大幅値上げ実施

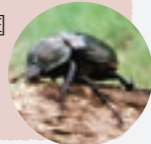
1981年

- ・県内全島の電話がダイヤル自動化
- ・渡嘉敷勝男氏WBA世界ライトフライ級王座獲得



ここがポイント

ヤンバルクイナ以外にも「ヤンバル」と名づく沖縄の生き物がいます。ヤンバルテナゴコガネ(日本最大の甲虫)は、1985年に国の天然記念物に指定されました。



人類の恒久平和の願いを込めて
 沖縄平和祈念堂・像の完成

1978年10月1日、糸満市摩文仁の平和祈念公園内に平和祈念堂が完成し、開堂式が行われました。堂内には、戦没者への冥福と人類の恒久平和の願いが込められた平和祈念像(制作:山田真山氏)が安置されました。

沖縄平和祈念像 写真提供:OCVB



大湯水中の天願ダム 写真提供:沖縄県企業局

復帰後最悪の水事情
 13年ぶりの
 大干ばつが発生

1981年、沖縄は13年ぶりの大干ばつに見舞われました。その影響を受け断続的に断水や給水制限が326日間実施され、県民は慢性的な水不足に悩まされました。

西表島では新種のコウモリの生息もわかり、沖縄は新種ブームに!



ヤンバルクイナ

世紀のビッグニュース!

新種の鳥
 「ヤンバルクイナ」が発見

国頭村の山中でヤンバルクイナが発見され、日本では94年ぶりに鳥の新種に認定されました。翌年には県指定の天然記念物となり、「世紀の大発見」は多くの人々を驚かせました。

島の未来を担う、次世代の「ものづくり」

IndigoのOKINAWA.(オキナワドット)シリーズ

読谷村でオーダー家具や住居、店舗の内装を手掛ける「Indigo」。2021年から新しく、完全受注制の家具シリーズ「OKINAWA.(オキナワドット)」を作り始めた理由は、「個性の強い沖縄の木の魅力を存分に生かした家具を一から作りたい」という、店主の一念からでした。使

われる木材は主に、沖縄県産のセンダンとリュウキュウマツ。木目を生かし、木の温もりとシャープさを兼ね備えた独特の風合いが魅力です。大量供給を前提としていないからこそ丁寧に作られた家具は、長く使い続けることで味わいが増す逸品です。



【問い合わせ】
 Indigo
 住/読谷村楚辺1119-3
 営/水・木・金
 (11:00~16:00)
 土(11:00~17:00) HP



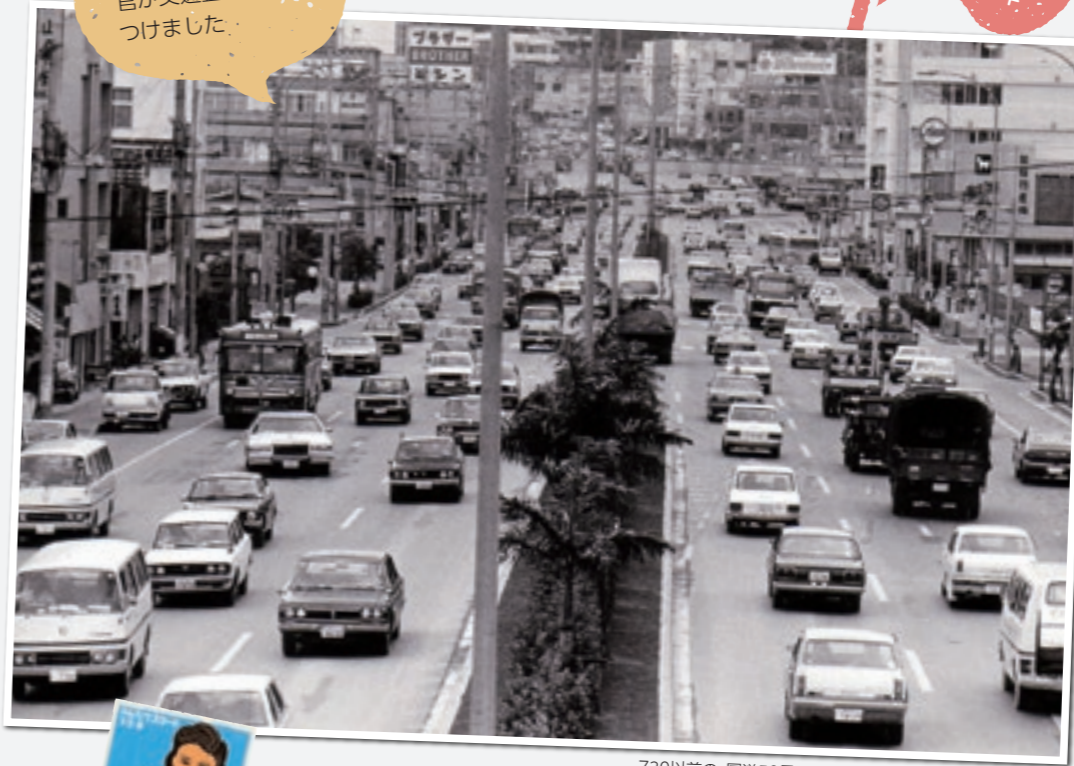
まず1978年に大きな出来事が起こりました。「730(ナナサンマル)交通方法の変更」です。7月30日の午前6時、県下一斉に米国式の車両右側走行から日本式の左側走行へと、交通方法が変更されました。また復帰とともに始まった観光ブームは1976年以降、右肩上がりとなり、1979年に観光客は150万人を突破。沖縄経済を支える柱礎が築かれた年となりました。

盛り上がる沖縄観光!
 沖縄経済を支える
 「柱」が築かれ始めた

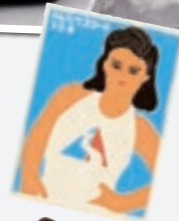
1977年~1981年、沖縄では一体どのような出来事が起き、話題になったのでしょうか?



県外からも多くの警官が交通整理に駆けつけました。



730以前の、国道58号那覇市泊付近 那覇市歴史博物館所蔵



7月30日を周知させるため「730(ナナサンマル)」キャンペーンのポスターなどもありました。

730(ナナサンマル)
 交通方法の変更



ここがポイント

730以前に沖縄で利用されていた自動車は、基本的に左ハンドル車でした。ごく少数ですが、現在でも730以前に購入された左ハンドルの車両が残っています。

沖縄の交通方法が、31年間続いた「人は左、車は右」から「人は右、車は左」へ

「人は左、車は右」から「人は右、車は左」へ

沖縄の交通方法が、31年間続いた「人は左、車は右」から「人は右、車は左」へ変わりました。7月30日午前6時を期して県下一斉に実施され、新交通時代へ突入したのです。初日は各地で交通事故や渋滞が相次ぎ、道路は大混乱。波乱の幕開けとなりました。

沖縄復帰
 50年を
 振り返る

沖縄あんやたん
 かんやたん



1977年~1981年編

2022年5月15日で沖縄が本土復帰して50年。復帰からの50年を毎号5年ごとに振り返り、主なニュースや出来事と共に紹介。その当時から知らない人は学びながら、その当時を知る人は「あんなやたん、かんやたん(ああだった、こうだった)」と懐かしみながらその時代を振り返ってみましょう!

協力:沖縄県立芸術大学芸術文化研究所 共同研究員 仲村顕